保証・サービスについて

1. 保証書は、内容をご確認の上、保管してください。

2. 保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。

3. 修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは（保証期間中の場合は保証書をお示しの上）、販売店にお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。

（1）故障状況 （2）機種名 （3）製造番号 （4）ご購入年月日

お問い合わせ及びMSパックのご注文は下記へご連絡ください。

支店・営業所名 または販売店様名	
住　　所	
電　話　番　号	

株式会社明光商会

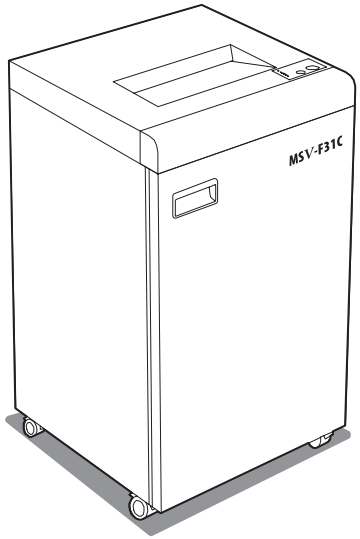
MSシュレッダー
取扱説明書
MSV-F31C

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

株式会社明光商会

はじめに

このたびは MSシュレッダー をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
MSシュレッダー は皆様に安心してご使用いただけますよう設計し、製作いたしております。



各製品の仕様

商品名・型式	MSシュレッダー MSV-F31C
投入幅	310 ㎜
細断寸法	約 4.0㎜ × 22.0㎜
細断方式	ワンカットクロス
最大細断枚数A4 PPC紙（50Hz/60Hz）	約 25 / 24枚
定格細断枚数A4 PPC紙（50Hz/60Hz）	約 14 / 13枚
細断速度 （50Hz/60Hz）	約 3.4/4.2（m/分）
定格時間	連続
電　源	AC100V　50Hz/60Hz
定格消費電力	450 / 450 W
大きさ W×D×H	500㎜×500㎜×850㎜
質　量	約 72kg
その他	オートスタート オートストップ オートリバース オーバーフローストップ オートパワーカットオフ オートカット とびらスイッチ ブレーカ（電源スイッチ兼用） キャスタ

＊最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

4-2. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。
   機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
   汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

⚠警告

1. ご自分で解体、修理されることは危険ですので、絶対にお避けください。

2. 引火や爆発を起こすおそれがあります。カッターへオイル、スプレーを使用しないでください。

⚠注意

1. お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。
   感電の原因となることがあります。

2. 機械へ直接水をかけて清掃することは、絶対にお避けください。

3. ケースをベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変形、変色、キズの原因になります。

もくじ

1. ご使用の前に

1-1. 安全に正しくお使い頂くために …… 4
1-2. 安全上の注意…… 5
1-3. 設置に関して…… 9
1-4. 各部の名称とその働き…… 10
1-5. 操作・表示部の名称とその働き…… 11

2. ご使用方法

2-1. オートスタート/オートストップ操作 …… 12
2-2. 細断くずを捨てる…… 14
2-3. 細断用紙について…… 14

3. 安全機能

3-1. 安全装置について…… 15

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら…… 17
4-2. お手入れ…… 18
製品の仕様…… 19

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

絵表示について

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

長く安全にご使用いただくために、「安全上の注意」をよくお守り頂き、「ご使用方法」で説明以外の使い方はしないでください。

4-1. 故障かな？と思ったら

症　状	ここをチェックしてください	参照ページ
1. 投入口に紙を入れても機械が動かない	■元電源が切れていませんか	—
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか	—
	■ブレーカが「切」になっていませんか	16
	■オートカットが作動していませんか	15
	■オーバーフローストップが働いていませんか	15
	■とびらが開いていませんか	15
	■「自動運転停止中」ランプが点滅していませんか	13
	■オートパワーカットオフが作動していませんか	16
	■投入口スイッチが働いていませんか	—
2. カッターが止まらない	■投入口に紙が引っかかっていませんか →「ストップ／逆転」キーを押しカッターを停止させた後、電源プラグを抜いてから、紙を取り除いてください	—
3. 書類を投入するとカッターが逆回転してしまう	■投入されている紙の厚さ、量が多すぎませんか →紙の枚数を適量にしてから投入してください	16
4. 書類がスムースに細断されない	■カーボン紙や湿った紙などを細断されませんでしたか →カーボン紙や湿った紙などの細断は避けてください	7
5. とびらが閉まらない	■くず箱が手前に出ていませんか →くず箱をきちんと奥まで入れてください	—

4.	ブレーカ ○機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モータが長い間通電したままロックされた場合に働き、モータ配線等の焼損を防止します。 「電源」ランプが消えている時は、ブレーカを「入」にしてからご使用ください。	
5.	オートリバース ○最大細断枚数をこえて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま、一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙を吐きだし停止します。 投入口から紙を取り出し枚数を適量にして再投入してください。	
6.	オートパワーカットオフ ○約30分間連続運転しますと、「細断できます」ランプが点滅しカッターが停止します。 一旦ブレーカを「切」にして、再度ブレーカを「入」にしてください。	
7.	投入口自動開閉機構 ○オートリバース時に紙を引出し易くするため投入口が開いた際、安全のため細断できなくなります。	

1-2. 安全上の注意

機械の性能を充分発揮させるため、また安全にご使用いただくために、次の注意事項をお守りください。

⚠警告

1. 乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけないでください。
   内部にカッターがあり、思わぬ事故のおそれがあります。

2. お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
   やけど、感電、けがをするおそれがあります。

3. 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
   またタコ足配線をしないでください。
   火災、感電のおそれがあります。

4. この機器の〈キャビネット、カバー〉を外さないでください。
   内部にはカッターがあり、けがのおそれがあります。

5. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
   また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。

6. この機器を改造しないでください。
   火災、感電のおそれがあります。

⚠警告

7. 万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
そして販売会社（あるいは保守、サービス会社）にご連絡ください。

8. 万一、異物＜金属片、水、液体＞が機器の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社（あるいは保守、サービス会社）にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。

9. アース線を取り付けてください。
機械の後部下から電源コードとともに緑色のアース線がでていますので、この線を使用してください。

10. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

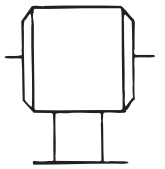
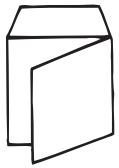
11. ボタン電池等の電池類は絶対に投入しないでください。
火災の恐れがあります。

12. 投入口や排出口及び機械内部には絶対に手や棒などを入れないでください。
内部にカッターがあり、けがの原因となることがあります。

3. 安全機能

3-1. 安全装置について

MSシュレッダー「MSV-F31C」には、安全のため電気的に制御された安全装置を採用しております。

1.	オートカット ○長時間の過負荷運転や、モータのロック等により、モータの過熱防止装置が働き、モータの焼損を防止します。 「放熱中ですお待ちください」ランプが点灯し、カッターが停止します。ランプが消えるまでお待ちください。	
2.	とびらスイッチ ○とびらを開けますと、「とびらを閉めてください」ランプが点灯し機械は始動できません。	
3.	オーバーフローストップ ○くず箱が細断くずで満杯になり「くずを捨ててください」ランプが点灯し、カッターが停止します。 （処理方法） 14ページをご覧ください。	

2-2. 細断くずを捨てる

1.	くず箱が細断くずで満杯になりますとカッターが停止します。右のランプが点灯しましたら、とびらを開いて細断くずがくず箱の外に落ちないように、くず箱を手で軽く前後に振ってくずを平らにならしてください。	「くずを捨ててください」ランプ点灯
2.	細断くずがくず箱の取手の穴までたまったら、くず箱を取り出し、細断くずを捨ててください。	

2-3. 細断用紙について

1.	粘着物を細断しますとカッターに巻きつき、故障の原因となりますので入れないでください。	

⚠警告

13. カッターが紙を引き込む力は強力ですので、絶対に紙の上に手を置いたり、紙を指で押し込んだり、つかんだりしないでください。

14. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。
引き込まれてけがの原因になることがあります。

⚠注意

1. 細断してはいけない書類などは投入口付近に置かないでください。
誤って細断されるおそれがあります。

2. 紙以外のものは投入しないでください。鉄板、金属類、非鉄金属類は細断しないでください。
また、カーボン紙、湿った紙、ノリのついた紙（粘着シール、 粘着テープ付封筒、宅配便の送り状、荷札テープ等)、 粘着テープ（セロテープ、 ガムテープ、布テープ、アルミテープ等)、OHPフィルム、各種フィルム類、ビニール類、ポリ袋、ガラス類、マグネットシート、ゴム類、布類、皮革などの細断はしないでください。

⚠注意

3. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
本体に腰かけたり、物を置かないでください。
落ちて、けがの原因になることがあります。

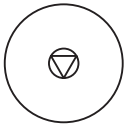
4. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
本体の上に花瓶、植木鉢、コップなどの、水の入った容器を置かないでください。本体に、水をかけないでください。
火災、感電の原因となることがあります。

5. 本機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。
コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

6. 作業が終了したときは、電源を切ってください。
また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

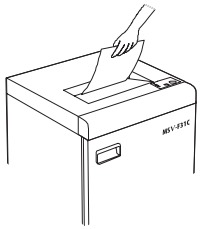
7. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。
コードの断線による火災の原因となることがあります。

8. この機器の上に重い物を置かないでください。
置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

スタート 	6.「自動運転停止中」ランプが点滅したときは、「スタート」キーを押してください。自動運転に戻ります。 投入口に紙がある場合は、カッターが正回転します。
ストップ／逆転 	7. カッターを逆転させる場合 「ストップ／逆転」キーを押しカッターを完全に停止させた後、「ストップ／逆転」キーを押してください。 キーを押している間だけカッターが逆回転します。
	8. 途中でとめるときは、「ストップ／逆転」キーを押してください。 この場合、「自動運転停止中」ランプが点滅します。
	9. ご使用後ブレーカを「切」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。

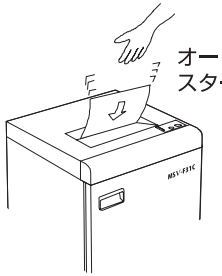
2. ご使用方法

2-1. オートスタート／オートストップ操作

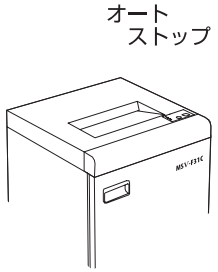


1. とびらを開けブレーカを「入」にしてください。「電源」ランプが点灯したら、とびらを閉めてください。
2. 細断する紙を投入口のほぼ中央の▽マークに合わせてまっすぐ投入してください。

○紙が引き込まれ始めたらすぐ手を離してください。



3. 投入した紙が投入口から見えなくなってから約4秒後に自動停止します。
4. 続けて細断するときは、先に投入した紙がなくなってから4秒以内に次の紙を投入するとカッターが停止することなく細断できます。



5. 最大細断枚数を超えて紙を投入しますと、紙がカッターにかみ込んだまま一旦停止しますが、自動的に逆回転し、紙を吐き出して停止し、「自動運転停止中」ランプが点滅します。
投入口から紙を取り出し枚数を減らしてから「スタート」キーを押し、自動運転に戻して紙を再投入してください。

＊一度に細断できる枚数（最大細断枚数）は、紙質、湿度、電圧等によって異なります。連続して使用される時は定格細断枚数以下でご使用ください。

1-3. 設置に関して

1）設置場所を決めてください。

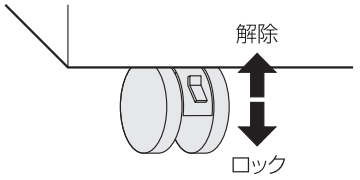
⚠注 意

1. ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。

2. 床が水平でない場所や、丈夫でない場所には設置しないでください。

2）設置場所が決まりましたら、キャスタの前2輪をロックしてください。

※機械を移動する場合には、キャスタのロックが上側（解除）になっているか確認してください。

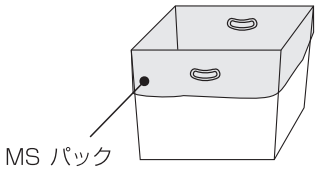


3）電源プラグを（建物備付の）専用コンセントに接続してください。
…AC100V・15A

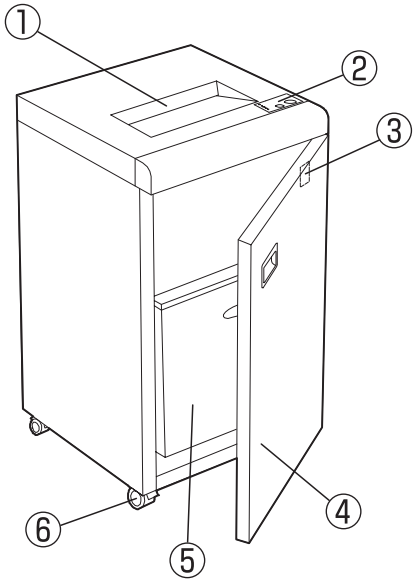
電源プラグは、「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。

4）くず箱の内側に、MSパックを密着させてセットしてください。
くずを飛散させることなく簡単に捨てられます。

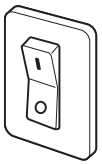
※くず箱とMSパックの間の空気は充分に除いてください。
くずの量を検知するセンサーの誤作動の原因になることがあります。



1-4. 各部の名称とその働き



③拡大図

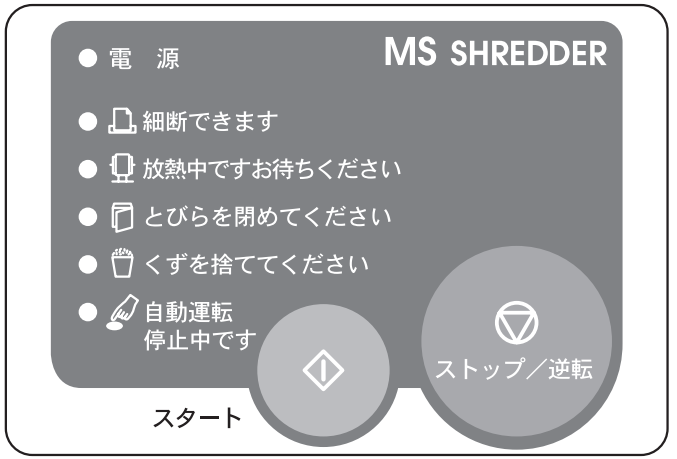


| の方を押すと
電源が入ります。

○の方を押すと
電源が切れます。

名　称	各 部 の 働 き
①投入口	用済書類をここから入れます。
②操作スイッチ部及び表示パネル	11ページをご覧ください。
③ブレーカ（メインスイッチ兼用）	電気回路の事故、またはモータがロックした場合に働き、モータの損傷を防止します。メインスイッチとしてご使用ください。
④とびら	くず箱を出し入れする場合に開けます。
⑤くず箱	細断くずを収容する箱です。
⑥キャスタ	前2輪は、ストッパ付きです。設置場所が決まりましたらロックします。

1-5. 操作・表示部の名称とその働き



（操作スイッチ）

1.スタートキー	「自動運転停止中」ランプが点滅した時は、このキーを押すと自動運転に戻ります。
2.ストップ／逆転キー	このキーを押すとカッターの正回転が停止します。 又、このキーを押し続けている間だけ、カッターが逆回転します。

（表示パネル）

1	電　　源	ブレーカを「入」にすると点灯します。
2	細断できます	細断できる状態のとき点灯します。
3	放熱中ですお待ちください	モータの過熱防止装置が作動したとき、点灯します。
4	とびらを閉めてください	とびらが開いたとき、点灯します。
5	くずを捨ててください	くず箱が細断くずで満杯になったとき、点灯します。
6	自動運転停止中	オートスタートができないとき点滅します。